

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃ ～ 85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃（注2）	
	電 圧	AC 200 V	使用湿度範囲	相対湿度 85%以下	
	電 流	1 A	保存湿度範囲	（但し結露の無いこと）	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	100 mA（DC 又は 1000 Hz）で測定する。	15 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗： 15 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz、全振幅 1.5 mm、 3 方向各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。		○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗： 15 mΩ以下 ② 絶縁抵抗： 1000 MΩ以上	○	—
	温度サイクル	温度 -65 →+15～+35→ +125→+15～+35℃ 時間 30 → 10～15 → 30→ 10～15 分 を 5サイクル試験する。	③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。	① 接触抵抗： 15 mΩ以下	○	—
	硫化水素	濃度 3 ppm、120 時間放置する。	② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ槽の場合：はんだ温度 260±5℃ 浸せき時間 10±1秒	外観の変形及び端子などに著しい ガタのないこと。	○	—
		はんだこての場合：こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内		○	—
はんだ付け性	はんだ温度 245±3℃、浸せき時間 2 秒間 のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	—	